

## 第23回 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構分科会 議事要旨

1. 日時：令和6年12月17日(火) 11:00～13:00

2. 場所：内閣府宇宙開発戦略推進事務局 大会議室

3. 出席者

(1) 委員

白坂分科会長、片岡分科会長代理、青木委員、中村委員、林田委員

(2) 事務局

風木局長、渡邊審議官、猪俣参事官、吉元補佐

(3) 宇宙航空研究開発機構

佐藤理事

4. 議事要旨

(1) 宇宙航空研究開発機構の第5期中長期目標等の変更について

宇宙航空研究開発機構の第5期中長期目標等の変更について、事務局から資料に基づき説明を行い、当該説明を踏まえ、委員から以下のような意見等があった。

○地球観測について、災害対応等のための技術を高度化することだけでなく、いざ災害が発生したときに、地球観測、衛星画像等を速やかに情報発信し、支援等に活かされるようにする点についての観点も重要。

○地球観測・通信・測位を一つの項目にまとめることによって、地球観測と通信と測位が融合した、分野横断的なものについて、評価しやすくなるのはメリットである。

○プロジェクトの当初計画との進捗の差分をモニタリングするにあたっては、単に前倒しされた、後ろ倒しされたということだけでなく、その理由も明確にする必要がある。

○今後、評価をしていくにあたっては、モニタリング指標の数値だけではなく、その過程や内容の質といったところを意識していく必要があるだろう。

以上